

- た。
- ii 貿易統計で使用されている数量単位の略号は、CM：立方メートル、CT：カラット、DT：排水トン数、DZ：ダース、GR：グラム、GS：グロス、GT：総トン数、KG：キログラム、KL：キロリットル、L：リットル、M：メートル、MT：トン (Metric Ton) =1000 キログラム、NO：個、本、枚、頭、羽、匹、台、両、機、隻、着、SM：平方メートル、ST：組 (Sets)、TH：千本、千枚、PR：足、対 (Pair)、TNO：千個、MNO：百万個
- iii 4631 品目のそれぞれの輸出金額を輸出数量で割って輸出平均単価 (単価) を算出した。

国際貿易投資研究所ホームページ掲載の貿易統計について

ホームページ「国際比較統計」欄 (<http://www.iti.or.jp/tradestat.htm>) に①国際比較可能な貿易関連指標、②日本、中国、米国の貿易統計をもとにした国連財別分類 (BEC 分類) の貿易額を掲載しています。

前者の指標として、世界各国の①輸出額、②輸入額、③輸出単価指数、④輸入単価指数、⑤輸出数量指数、⑥輸入数量指数、⑦通関収支尻、⑧財別収支尻、⑨輸出額の対 GDP 比、⑩輸入額の対 GDP 比、⑪貿易総額の対 GDP 比を、比較できる形式の表で掲載しています。

後者は、国連の BEC 分類 (Broad Economic Categories Classification) に各国の通関統計を組み替えたものです。BEC 分類は「素材」「中間財」「最終財」に大別しているのが特徴です。このため、日本の自動車関連品目の貿易を、自動車部品の中間財と、完成品として自動車を分けて把握することができます。

ホームページでは、日本、米国、中国の貿易統計をもとに、①対世界、②対日本、③対米国、④対中国、⑤対 ASEAN、⑥対 EU の輸出入の表を掲載しています。